

単元4 産業の発達と元禄文化(T)

①将軍のおひざもと、天下の台所

新田開発→沼地の干拓など**新田開発**をすすめる。開発を請け負う町人などにより耕地面積が急速に増大。一方洪水も起こる。近畿地方の進んだ技術、各地に広がる。

鉄製の備中ぐわ、千歯こき、千鰯や油かすの使用等で作業効率・生産量増加

産業と流通の発達→林業…建築素材や紙など需要増加により盛んになる

水産業…**漁網などの改良**により**漁獲量増加**。九十九里浜の**いわし漁**など

その他…幕府は江戸の**金座・銀座**などで**金貨・銀貨・銭(銅)貨**を作り

全国に流通。**水上輸送路**として江戸・大阪間のほか**東廻り航路、**

西廻り航路が開かれ、特産物が廻船で運ばれる。

にぎわう都市→商業・交通の発達にともない、城下町・港町・宿場町・門前町などがにぎわう。

江戸・大阪・京都は**三都**と言われた。**江戸**は政治の中心地として「**将軍のおひざもと**」。**大阪**は商業の中心地として「**天下の台所**」と呼ばれた。

各藩の**蔵屋敷**に運ばれた年貢米や特産物の取引で発展。**京都**は伝統的な文化の中心地として**西陣織**など高度な手工業が発達。都市では問屋・仲買などの商人が同業者ごとに**株仲間**を作り、幕府に**営業税**を収めて**営業**を独占。

多くの利益を得た。金・銀・銭の貨幣を交換する**両替商**が増加し、藩にお金を貸し付ける有力な商人も現れた。

②花開く町人文化

綱吉と白石の政治→5代目将軍**徳川綱吉**…江戸の湯島に聖堂を建てる。**儒学**を奨励。

動物愛護を命じる**生類憐れみの令**発令

寺社の造営で浪費⇒**質の悪い貨幣を発行**⇒物価高

6・7代目将軍…儒学者**新井白石**を重用。**白石は貨幣の質を戻す。**

長崎での貿易を制限し海外への金・銀の流出を抑える

元禄文化→**17世紀末～18世紀初め**の**大阪・京都**を中心とした町人たちが担い手の文化

①文学・演劇→**井原西鶴**の**浮世草子**。**近松門左衛門**の**人間浄瑠璃**

松尾芭蕉の**俳諧(俳句)**、『**おくのほそ道**』。

②美術→**尾形光琳**の**屏風・まき絵・装飾画**。**菱川師宣**の**浮世絵**。

※浮世絵は町人の風俗を題材⇒**民衆の人気を集める**

③学問→**中江藤樹**らが**陽明学**を学ぶ。**徳川光圀**の『**大日本史**』。

関孝和らが**和算**を確立。

民衆の暮らし→衣食住に変化。

衣⇒**丈夫な木綿**が普及。絹の小袖も流行。

食⇒**1日3食**が一般的になる。

住⇒石の土台に柱を組む方法に変化し家が長持ちするように。

年中行事(元旦、ひな祭り、端午の節句、彼岸など)が**定着**。遠方の寺社への参詣は観光を兼ねた娯楽となる。

祭りでは、奉納相撲、村芝居、踊りなどが楽しめるようになった。



単元4 産業の発達と元禄文化(S)

①将軍のおひざもと、天下の台所

新田開発→沼地の干拓など_____をすすめる。開発を請け負う町人などにより耕地面積が急速に増大。一方洪水も起こる。近畿地方の進んだ技術、各地に広がる。
_____製の_____や油かすの使用等で作業効率・生産量増加
産業と流通の発達→林業…建築素材や紙など需要増加により盛んになる
水産業…漁網などの改良により漁獲量増加。九十九里浜の_____など
その他…幕府は江戸の金座・_____などで金貨・銀貨・銭(銅)貨を作り
全国に流通。水上輸送路として江戸・大阪間のほか_____、
_____が開かれ、特産物が廻船で運ばれる。
にぎわう都市→商業・交通の発達にともない、城下町・港町・宿場町・門前町などがにぎわう。
_____・_____・_____は_____と言われた。_____は政治の中心地として「_____」。
_____は商業の中心地として「_____」と呼ばれた。
各藩の_____に運ばれた年貢米や特産物の取引で発展。_____は伝統的な文化の中心地として_____など高度な手工業が発達。都市では問屋・仲買などの商人が同業者ごとに_____を作り、幕府に営業税を収めて営業を独占。
多くの利益を得た。金・銀・銭の貨幣を交換する_____が増加し、藩にお金を貸し付ける有力な商人も現れた。

②花開く町人文化

綱吉と白石の政治→5代目将軍_____…江戸の湯島に聖堂を建てる。_____を奨励。
_____動物愛護を命じる_____発令
寺社の造営で浪費→_____を発行⇒物価高
6・7代目将軍…儒学者_____を重用。_____は貨幣の質を戻す。
長崎での貿易を制限し海外への金・銀の流出を抑える
元禄文化→17世紀末～18世紀初めの_____を中心とした_____たちが担い手の文化
①文学・演劇→_____の_____。_____の_____の_____ (俳句)、『_____』。
②美術→尾形光琳の屏風・まき絵・装飾画。菱川師宣の_____。
※浮世絵は町人の風俗を題材⇒民衆の人気を集める
③学問→中江藤樹らが陽明学を学ぶ。徳川光圀の『大日本史』。
関孝和らが和算を確立。

民衆の暮らし→衣食住に変化。

衣⇒丈夫な木綿が普及。絹の小袖も流行。

食⇒1日3食が一般的になる。

住⇒石の土台に柱を組む方法に変化し家が長持ちするように。

_____ (元旦、ひな祭り、端午の節句、彼岸など)が定着。遠方の寺社への参詣は観光を兼ねた娯楽となる。

祭りでは、奉納相撲、村芝居、踊りなどが楽しめるようになった。

